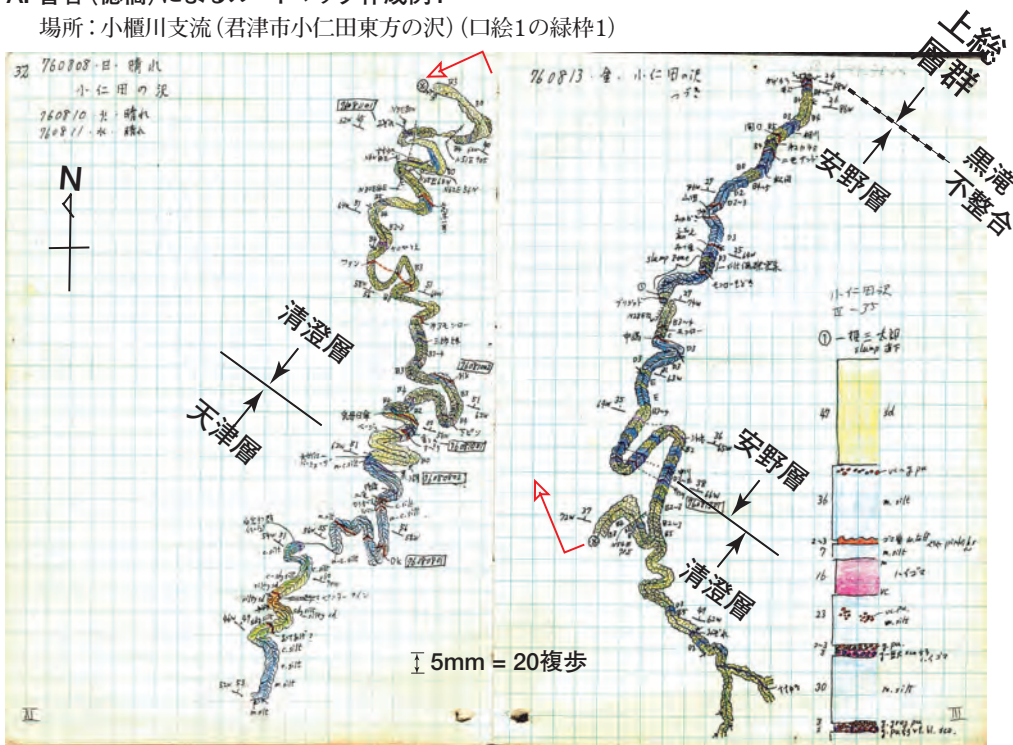


野帳に残された平山・中嶋方式のルートマップの例(4)

著者(徳橋)によるルートマップは、いずれも1976年前後に作成されたものである。図中、黄色は砂岩優勢互層~厚い砂岩, 空色は泥岩優勢互層~厚い泥岩, 黄緑色は塊状の砂質泥岩, 橙色は塊状の泥質砂岩, 赤線・紫線・桃色線は凝灰岩鍵層を示す。柱状図は、1マス5mmを地層の厚さ10cmで描いている。個々の地層(単層)の厚さを左側に岩質を右側に書いており、色は岩質の違いを表現している(空色はシルト岩, 黄色は砂岩, 赤は白色系凝灰岩, 紫はスコリア系凝灰岩など)。

A. 著者(徳橋)によるルートマップ作成例1

場所:小櫃川支流(君津市小仁田東方の沢)(口絵1の緑棒1)



B. 野帳に書かれた柱状図の頁の例(上記の沢における清澄層基底部分付近の柱状図)

